

# 井上



## 2022年 活動報告 埼玉県議会議員 県政報告

和光市の皆さまにお配りすること**16年!**

県議会議員としても**11年目**に突入です!

無所属 42歳

あなたは **215万0415** 番目の読者です

前号までにお届けした枚数です

# わたるの配る ホームページ 第78号



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためにも皆様には引き続き基本的な感染予防策の徹底をお願いいたします



新型コロナ対策など日々状況が変わる【最新情報】は引き続きネットを活用してお伝えします! ぜひご覧ください!



井上 ブログ



Twitter



Facebook

## 2月定例会 開会

令和4年度一般会計予算(案)は 過去最大の2兆2,300億円規模

2月定例会は、2月17日(木)~3月25日(金)の会期で開催されます。私は今回、**予算特別委員会**の一員として予算審査に臨みます。コロナ対策をはじめ、**県民の暮らしの安全に繋がる予算かどうか審査し**、より良い予算執行に繋がる提案を行なってまいります!



写真は前回の予算特別委員会の様子

令和4年度予算のもうひとつの注目は...

## 無所属県民会議の予算要望が実現したか?



**来年度予算へ 600項目を要望**

県民会議 知事に提出  
県議会の無所属県民会議は14日、来年度の予算へ向けた要望計600項目を大野元裕知事に提出した。大野知事は「特にポストコロナにおいて、大きな時代の変化に必要な柱を立ててもらった。施策を考へるに当たり、参考にしたい」と話した。

要望は「**新型コロナウイルス対策の切り直し**」「**新しい時代を切り拓く公教育の推進**」「**子供の命を守る施策への重点投資**」の4項目を柱とし、県政の各部署に関する385事項、所属議員の地元問題に関する235事項が盛り込まれた。代表の岡重夫県議は「各種団体とオンラインで話し、地元市町村からも要望があった」とし、対応を求めた。また、新型コロナウイルス対策については「**第6波を心配し、医療体制もしっかりと準備をしなければと考える**」と話した。(坂口菜摘)

令和3年10月15日 埼玉新聞

私の所属する会派「無所属県民会議」では、毎年秋に次年度予算に対する要望書を提出しています。今回の要望書では「**子供の命を守る施策への重点投資**」を重点項目の1つに掲げましたが、大野知事から示された来年度の組織・定数改正案では「**新型コロナウイルス感染症対応の体制強化**」に30名増員、「**児童虐待防止対策の体制強化**」に40名増員とされており、我が会派の要望に応える形で検討が進められています。(和光市関連の要望事項は裏面に掲載しています。)



予算要望書提出の様子。会派の政調会長として要望書の取りまとめに携わりました

こうした会派の活動を伝えるべく...

# 初の「会派レポート」を作成しました!

これまでも会派の活動をお伝えしてきましたが、この度、**会派として「初」の全県向け広報紙**を作成しました。既に新聞折込やポスティングでお配りしていますが、部数の都合でお届けできていないエリアもございます。是非、会派ホームページからご覧ください。



無所属県民会議



QRコードはこちら▶



# 県を動かし和光を変える

予算要望書には、和光市に関する「地元要望」も掲載しています。長期的な事業も多いため要望して終わりではありません。予算の確保・事業の実現に向けて、大野知事へ提言を重ね、そして柴崎光子市長と連携して和光市を一層光り輝かせられるように取り組んでまいります。



様々な地元要望を大野知事へ直に届けております

5月に就任した柴崎光子 新市長とは新型コロナ対策をはじめ、常に連携を取りながら活動しております。



2021年7月22日 駅頭でのキャンペーンの様子▶



広報わこう2021年10月号より

共に現場に出向くこともあり、例えば昨年、千葉県八街市で発生した下校中の交通死亡事故を踏まえて、県と市で緊急の「**通学路の安全点検**」を行い、柴崎市長や私も参加しました。この安全点検を活かして来年度対策が進められる予定です。

これからも「**県と市のわたる架け橋**」として、市民の声を県政に届けてまいります!



## 令和4年度 和光市・地元要望

- (1) 国道254号和光バイパス延伸の早期着手
- (2) 新河岸川流域の浸水被害の解消と治水安全度の向上を図るよう、新河岸川等の整備を推進すること
- (3) 急傾斜地崩壊対策事業として採択された白子三丁目地区の事業を推進すると共に、被害のあった土砂災害特別警戒区域だけでなく他の特別警戒区域についても対策を講じること
- (4) 朝霞保健所の機能強化(保健所の人員及び予算の拡充を図ること。市町村と連携し、本来の「地域における感染症対策の司令塔」として役割を果たすこと)
- (5) 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの趣旨に賛同し積極的に取り組む和光市に対して事業フェーズに応じた支援を実施すること
- (6) 県道と光インター線の新倉ロータリー(外環側道部分・大泉方面)と和光市駅北口区画整理地と接続する交差点への信号機の早期設置
- (7) 県立和光樹林公園への子供向け複合遊具の増設
- (8) 羽田空港新飛行経路の固定化回避に向けた取組に県として積極的に関わる

解説はこちら

## 解説 「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」って何?

大野知事が2019年の知事選で掲げた公約の一つ。超少子高齢社会の様々な課題に対応するため、**コンパクト・スマート・レジリエント**の3つを要素とする持続可能なまちづくりに市町村とともに取り組む埼玉県のプロジェクトのことです。

1月末に「プロジェクトに取り組む11市町」が発表され、和光市もその中の1つに選ばれました。(今回の11市町は第1弾。今後追加される可能性あり。)

和光市の提案の軸は「**新たに和光市駅北側の交通拠点と、外環和光北インターチェンジ周辺の産業拠点を整備するとともに、これらの拠点を結ぶ自動運転サービスと既存の公共交通ネットワークを連結させスマート交通システム(和光版MaaS)を構築する**」というものです。

自動運転技術の活用は他市でも実現に向けた検討が続々と進められており、今回選定された11市町のうち、和光市を含めて8市町を数えません。今から動き出すことは、決して早過ぎるということはありません。

私も前回の一般質問で和光市の提案の軸である「新倉PAの拡張の推進」や「和光版MaaS(自動運転技術の活用等)」や「254バイパスの延伸」について取り上げ、大野知事からも「出来る限りの協力をする」と答弁を得ております。今回の県のプロジェクトに位置付けられるということは、その市町村を「**埼玉県もしっかりと支援します**」ということを意味します。これからも和光市の将来や市民にとって必要なまちづくりが実現できるよう取り組んでまいります!



## プロジェクトに取り組む市町村一覧



市町村名	プロジェクトの名称
さいたま市	スマートシティさいたまモデルの推進
熊谷市	熊谷スマートシティ
秩父市	秩父市移動支援プロジェクト~未来へ紡ぐ結いまち~
入間市	入間市版スーパーシティ構想
和光市	和光市版スーパーシティ構想
久喜市	久喜市南栗橋8丁目周辺地区のまちづくり~BRIDGE LIFE Platform構想~
毛呂山町	毛呂山町版スーパーシティ構想
小川町	小川町版スーパー・シティプロジェクト~安心・安全な暮らしの実現~
鳩山町	鳩山NT版コンパクトシティ+ネットワークプラン 複合施設を核とした地域拠点の構築
横瀬町	「カラフルタウン」横瀬町における賑わいづくり中心地づくりプロジェクト
美里町	美里 Super Town プロジェクト

## 事務所移転のお知らせ

井上わたる事務所 5F 503 号室 ▶ 4F 401 号室 **変更** しました

- 電話番号・FAX番号に変更はございません。
- 三密回避のため、事前に電話・メール・SNS等でご連絡いただくと幸いです。
- 皆さまに買い物や外出の際に立ち寄っていただけるように、イトーヨーカドー近くのビル(さと薬局のある建物)に事務所を設けております。(エレベーターもあります)

発行元 埼玉県議員 井上わたる事務所  
連絡先 (埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)

〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18アントワープ平岡401号室  
☎ 048-424-3684 / FAX:048-424-3854 / ✉ inoue\_airline@yahoo.co.jp

